



入小安全便り



令和6年4月18日発行 No.1

文責：安全担当（松岡）

↑入谷小ホームページへ↑

今年度も、「入小安全便り」を定期的に発行しながら、積極的に子供たちや学校、そして地域の安全についての取組をお知らせしていきます。

保護者の皆様には、お便りを通して、お子さんと安全・安心な取組について話し合う機会にしていただきたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

【交通安全教室で学習したこと】

4月16日（月）に交通安全教室が行われました。南三陸警察署や交通指導隊の方々を講師としてお迎えし、低学年は道路や横断歩道の安全な歩行の仕方、3年生以上は自転車の点検の仕方や交通ルールについて学習しました。また、交通安全教室に先立って、生活安全課の方から「防犯ブザーは、他人が見える箇所に付けておくだけでも、不審者に対する抑止効果がある」ということや、「防犯ブザーの電池は1年程度で寿命を迎えるため、学年が上がるタイミングで交換すると良い」ということも教わりました。

お子さんが学習したことを御家庭でも話題にしていただきながら、学びを深めてほしいと思います。



【写真左】低学年は、横断歩道を渡っているときにも車に注意することを教わりました。

【写真右】3年生以上は、自動車の動きに気を付けながら自転車に乗ることを教わりました。また、自転車に乗れない児童も、友達の自転車を押しながら自転車のルールを学習しました。

※自転車を無料で点検してくださった佐藤輪業様より、自転車の保険に加入することを話されました。未加入の御家庭は、お子さんのけがや、万一に備えて、加入を御検討ください。

↓裏面は、自転車点検のときの合言葉です↓